

会議議事録（要旨）

会議の名称	令和5年度 第1回子ども・子育て会議
開催日時	令和6年2月7日（水） 13:30～15:00
開催場所	子育て世代包括支援センター 会議室
出席者氏名	別紙（委員名簿）
欠席者氏名	山本委員、森下委員、佐々木委員、江郷委員
事務局職員氏名	福祉保健部 仁城部長 子育て支援課 寺口課長補佐、山崎課長補佐、水谷主任主事、野田主任栄養士及び河尾保健師
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 会長の選出 3 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 江田島市こども計画の策定について (2) 認定こども園きりくしの新築移転について (3) 認定こども園における使用済みおむつの処分について (4) 津久茂児童館及び柿浦児童館の交流プラザ移行について (5) 「子ども家庭総合支援拠点」の取組について (6) 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金について 4 その他 5 閉会
配付資料	資料1 江田島市こども計画の策定について 資料2 認定こども園きりくしの新築移転について 資料3 認定こども園における使用済みおむつの処分について 資料4 津久茂児童館及び柿浦児童館の交流プラザ移行について 資料5 「子ども家庭総合支援拠点」の取組について 資料6 伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金について その他 次第、委員名簿
その他	

議事内容（要旨）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・出席者の確認 ・委員の自己紹介 ・事務局の紹介 ・資料の確認
事務局（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・会長の選出について、お諮りする。今年度、新しく委員の委嘱及び任命が行われ、現在、会長が不在となっている。会長の選出について、委員の方からの御意見をいただきたいと思う。意見はあるか。
岡田（鈴）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局に一任というのはどうか。
事務局（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局に一任ということだが、事務局案を出させていただく。前の任期から職務代理を務められ、子育て施策にも精通されている重川委員に会長を務めていただきたいと思う。他に意見はあるか。
	<p>《各委員が賛成し、重川委員が会長に選出された。》</p>
重川会長	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 遠慮のない質問や、意見が出るような会議になればと思う。また、皆さんに寄り添えるような会議にしたい。 ・山西委員を職務代理に指名する。
	<p>《会長の指名により、山西委員が職務代理となった。》</p>
事務局（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の進行を会長にお願いします。
重川会長（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・「協議事項」に入る。資料1について、事務局より説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1説明（江田島市こども計画の策定について）
山田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1-4において、こども政策推進会議のメンバーは検討中とのことだが、どのような団体や機関を考えているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・市内の団体で自治会連合会やPTA連合会等を候補で考えている。
岡田（鈴）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・委員名簿を見て、大柿町と能美町の主任児童委員はいるが、江田島町の主任児童委員はいないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・大柿町、能美町、沖美町、江田島町の主任児童委員に順番でお願いしている。
岡田（鈴）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・四町が集まっていた方が、様々な意見が出ていいのではないかと。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・今後こども計画を策定するときに、構成メンバーが変わっていく。各種、他の団体も加わってくる。子ども・子育て支援事業計画だけでなく、こども計画は幅広くした計画となっていくため、関係する団体に加わってもらいたい。国の方策でこどもをどのように増やすのかという人口問題もあり、各機関から幅広い意見をいただきたいという思いがある。委員の人数が多くなることが予想されるため、各機関の代表を選出していただくことも考えられる。現段階で決定しているわけではありませんが、様々なことを検討しながら委員の選出を行いたいと思っているので、御理解いただければと思う。
小宇根（康）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの貧困対策計画は、柱にしなければならないほど重要な課題なのか。

議事内容（要旨）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・こども大綱では、4つの計画を1つにするよう閣議決定されている。江田島市でも同様に計画の策定を考えている。 ・第2期江田島市子ども・子育て支援事業計画の中にも、子どもの貧困対策の推進に関する法律に基づいた市町村計画も担っているため、引き続き、江田島市こども計画でも同様に計画に盛り込んでいきたいと考えている。
小宇根（美）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・こども基本法を読んだが、できるだけ当事者の声を反映させるようにあったが、どのように拾い上げていくのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的にアンケートを実施するようにしています。こどもはもちろん、保護者や関係団体等にアンケート行う。その他、グループワーク等で幅広く意見を求めていきたいと考えている。
小宇根（美）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートはどのように実施するのか。 ・すべての家庭に実施するのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートは、委託業者に委託し、そこで事務局と調整をしてアンケートを送付し、回答をしてもらう。 ・全ての家庭ではなく、抽出した家庭に対して実施していく。
小宇根（美）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・実際に不登校の子どもを持つ家庭に直接聞き取りをすることはしないのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・現時点ではそこまでは想定していなかったが、今後検討していく。
重川会長（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて資料2について、事務局より説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料2説明（認定こども園きりくしの新築移転について）
岡田（鈴）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年4月で、園児は何名いるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・30名弱です。
岡田（美）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・2階建てになっているが、安全性はどのようにになっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・園児の安全性を考え、災害等があっても避難できるようにしている。
重川会長（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・続いて資料3について、事務局より説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料3説明（認定こども園における使用済みおむつの処分について）
重川会長（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> ・質問や意見がないようなので、続いて資料4について、事務局より説明願いたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・資料4説明（津久茂児童及び柿浦児童館の交流プラザ移行について）
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・柿浦児童館には、アンケートを実施しているが、津久茂児童館にはアンケートを実施せず、早急に交流プラザへの移行を進めているように思うが、なぜか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・柿浦児童館の交流プラザへの移行については、まず地域の方へ説明をし、その意見の中で場所がわかりにくい、利用しにくいという意見があり、自治会から子ども会の意見を聞くためにアンケートを実施してもらえないかという声があり、アンケートを実施した。

議事内容（要旨）	
岡田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、説明があったときは、令和7年4月から交流プラザへ移行すると聞いていたが、急遽、令和6年4月から移行することになった。柿浦児童館は自由来館が令和4年度には0人となっているが、津久茂児童館は39人となっている。この中には、不登校のこどもが来ることもあり、小さいこどもと一緒に遊ぶことで、気を紛らわせている。そういったこどもたちに遊びに来てもいいか問われることもある。資料では、柿浦児童館にはアンケートを実施していることあり、津久茂児童館も同じように、交流プラザ移行まで余裕がほしかった。何か不手際があったのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会から「交流プラザへの移行を早く進めてくれないか。」との要望があった。当初は、令和7年4月に移行する予定であったが、「プラザ化することはよいことなので、早めに移行してほしい。」との要望があったため、急遽、交流プラザに移行することになった。
岡田（鈴）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会長が早く移行するよう伝えたことは、何か裏付けがあるのか。何の裏付けもないのに、会長の言葉だけで決められたのか。こちらに不手際があったのなら、教えていただきたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・会長が役員会等で話し合いをされたものが、こちらに意見として届いていると理解している。 ・不手際はない。先ほども説明したとおり、令和7年4月を目指してプラザ化を進めていたが、地元から「早くプラザへ移行してほしい。」との要望があり、内部の事務はタイトなスケジュールにはなるが、これに応えるため、令和6年4月からの開始に至った。また、柿浦児童館と津久茂児童館では、何が違ったのかという質問があったが、公共施設の再編整備と関係しており、柿浦児童館は老人集会所、児童館、厚生文化センターなどが点在しており、それらを交流プラザとして一つにまとめるところからだった。津久茂児童館については、既に統廃合が終わっており、津久茂児童館に集約されていたため、柿浦児童館のように一つにまとめる作業がなく、それぞれの児童館の現状が異なっていた。津久茂児童館と言っているが、地元の集会施設でもあるため、地元の行事等もそちらで行われている状況である。このような状況は、現在進めている交流プラザに近いものであるため、看板の掛け替え程度を予定している。ふれあいサークル等も継続して行っていただきたいと思っている。交流プラザと名称は変更しているが、機能としては今までどおり、使用していただければと思う。このような経緯で不手際があった訳ではない。
小宇根（康）委員	<ul style="list-style-type: none"> ・詳しい経緯を教えてください。

議事内容（要旨）	
事務局	・江田島市で進めている公共施設の再編整備で、各地区に市民が集まれる施設は、一つにするように進めている。このような施設を交流プラザという名称にすると決められたのが平成26年で、津久茂はそれ以前にモデルケースとして老人集会所を児童館等に集約しており、これは、江田島市では最初に実施した地区となった。このときには、まだ交流プラザという名称はなかったため、現行の津久茂児童館をそのまま主たる施設として運営してきた。本来なら、平成26年に交流プラザにするべきだったが、不都合なく使われていたため、名称を変えていなかったが、今回交流プラザに名称を変更することとなった。
重川会長（議事進行）	・資料5説明（「子ども家庭総合支援拠点」の取組について）
重川会長	・続いて資料5について、事務局より説明願いたい。
事務局	・資料5説明（「子ども家庭総合支援拠点」の取組について）
岡田（美）委員	・資料5-3にある特定妊婦とは、どのような方なのか。
事務局	・早い段階で母子健康手帳の交付ができていれば、出産前後でどのような準備が必要かということが把握できるが、母子健康手帳の交付が遅れた場合、対応も遅れていくため、特定妊婦の対象となる。また、年齢が若い妊婦は、知識がなく、周囲に相談できる方がいない場合が多いため、特定妊婦の対象となる。
小宇根（康）委員	・外国人への妊娠・出産の対応は、どのように行っているのか。
事務局	・外国語版の母子健康手帳があり、そちらを交付している。合わせて、人権推進課に通訳ができる職員がおり、保健師と同行してもらい、妊娠・出産について説明し、対応している。
小宇根（康）委員	・外国人の妊娠について、対応が遅れることはないのか。
事務局	・基本的に対応が遅れることはないが、少しでも遅れた場合には、こちらが積極的に声掛けを行っている。
重川会長	・外国人が務めている会社との連携はあるのか。
事務局	・外国人の方は、会社関係の方が進行管理をされていることが多く、会社と連絡を取り合いながら順調に進められている。
重川会長（議事進行）	・資料6説明（伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金について）
重川会長	・続いて資料6について、事務局より説明願いたい。
事務局	・資料6説明（伴走型相談支援及び出産・子育て応援給付金について）
黒小委員	・資料6-4について、令和4年度の出産応援分を受け取った人数が101名で、子育て応援分が58名と差があるが、約半分の方は子育て応援分の給付金を受け取っていないのか。
事務局	・出産応援分は母子健康手帳交付時に保健師が面談をした後に受取ができ、子育て応援分は、出産後に受取となるため、期間が空き、年度内で終わらないため、数字の差が出てくる。

議事内容（要旨）	
事務局	・転出入があるため、全員が江田島市から給付できるものではなく、住所がある他市町から給付を受けているものもあるため、同じ人数にはならない。
山田委員	・資料6－4の表の合計が違っているようだが、誤りなら訂正願いたい。
事務局	・合計が誤っており、出産応援分を171、子育て応援分を116、合計287に訂正する。
小宇根（康）委員	・給付金の支払率は100%なのか。
事務局	・100%支払ができています。妊娠届出時に、振込みをする口座が分かるものを持参していれば、そのときに手続を行い、持参されていない方に関しては、こちらで把握し、1か月以内に手続が行えるようにしています。
小宇根（康）委員	・江田島市では相談体制があったり、給付金がもらえたり、手厚い支援が受けられて、このような話が広がって「江田島市でよかったな」という話はないのか。
事務局	・入園の関係で、小さなお子さんがある保護者の方と話をする中で、「江田島市ほど手厚い支援のある市町を知らない」と言われたことがあり、そのような言葉を励みにしている。
小宇根（康）委員	・移住を検討している方に、このような情報を発信してはどうか。
事務局	・給付金については、国の制度のため、全国どこでも受けることができる。手厚く連絡をこまめにとっているということは、強みだと感じるため、今後も寄り添った対応を継続していきたい。来年度に向けて新規事業も考えているが、なかなか出生率の増加につながらないというのが現状である。全国的にこどもの数が減ってきていて、令和5年の1年間でも、過去最少の出生数となっている。江田島市でも年間出生数が68人で、70人を切っている。出生率を上げるためにも、委員の皆様にも様々な事業を行っていることを周知していただきたい。
重川会長	・このような支援があることは、市のホームページや広報紙に掲載しているのか。
事務局	・この給付金に関しては、対象者が限られているため、直接、周知している。その他の子育て施策については、広報も含め、今後も周知していく。
岡田（美）委員	・子育て世代の若い人の中には、広報を見ない人もいます。市のホームページもあるが、X（旧：ツイッター）やインスタグラム等のSNSで周知した方が、情報がより多くの人に届くと思う。
事務局	・市でも公式のX（旧：ツイッター）やインスタグラム、ラインがあり、様々なチャンネルを活用して広報に努めていく。
中村委員	・2人目以降を出産するときに、上の子どもと離れなければならない。江田島市に出産ができる病院がないということは問題ではないのか。

議事内容（要旨）	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 産婦人科が市内にないため、交通費助成を行っている。呉圏域に出産できる産婦人科は3つしかない。江田島市でも、週に1回でも産婦人科医に来てもらえないか検討していたが、市内の病院に設備が整っていないという問題があり、ハードルが高い。実際に、江田島市に産婦人科がないという声はよく耳にしている。どうにかしたいと思っているが、産婦人科の開業まで至っていないのが実態である。出産するに当たり、交通費助成を行っており、来年度は出産直前に病院近くに宿泊できるよう宿泊助成を始める。今後も、要望に応えられるような施策ができるよう努力していく。
中村委員	<ul style="list-style-type: none"> 途中入園の場合、前月の10日までに手続をしなければ、翌月に入園できない。月末に引っ越してきた場合、翌月の1か月は、家で子どもを見なければならなくなる。10日で締切りにしているのは、なぜか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 園での受け入れ態勢を整える期間として、設けている。
中村委員	<ul style="list-style-type: none"> 園の定員は決まっているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 定員は決まっているが、お子さんに支援が必要な場合、そこに人員を割かなければいけなくなる。定員を定めていても、そのとおりにはいかないこともある。
重川会長（議事進行）	<ul style="list-style-type: none"> 質問や意見がないようなので、議事を終了する。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 閉会